

長野地域における福祉事業者への農家からの作業指導

農業生産現場において農作業に取り組もうとする福祉事業所の支援員等を対象に、障がい者の就労支援に取り組んだ実績のある農家から栽培技術を習得するための研修が実施されました。

1 日時・場所

日時：令和2年11月25日（水） 13:30～15:30

26日（木） 13:30～15:30

場所：長野市赤沼 フルプロ農園ほ場

2 対象者

長野管内の福祉事業所 2所（計22名参加）

3 講師

フルプロ農園 従業員

4 内容

（1）農作業の基礎知識・農作業安全の説明

福祉事業者の支援員、利用者は農家からりんごの収穫方法について説明を受けた後、実際に農家が収穫する様子を見て、収穫の仕方を目で確認していました。

りんごを収穫するときに、枝で果実を傷つけないように枝の無い方向へ持ち上げて収穫するなど、収穫する際の注意点について農家から説明を受けていました。

（2）作業の実践

福祉事業者の支援員、利用者は、危険がないよう脚立を使わずに手が届く範囲で、りんごの果実の収穫作業を行っていた。果実を両手で持って、丁寧な収穫をされていた。

休憩を挟みながら、2時間程度の作業でしたが、収穫されたりんごで、軽トラが一杯になりました。



（3）農家・支援員の言葉

支援員「12月に別の農家の元で収穫作業をするので、収穫作業の予習になった。」

農家「収穫作業は人力頼みなので、人がいればいただけ助かる。」